

1 病院の現況

病院概要	10
病院施設、交通アクセス	13
病院の沿革	14
組織機構	19
職員数	20
院内会議組織図	21
会議・委員会	22
主な医療機器	25

病院概要

令和5年4月1日現在

名 称 出水総合医療センター
 事業開設年月日 大正14年3月1日
 開 設 者 出 水 市
 病院事業管理者 鮫 島 幸 二
 院 長 花 田 法 久
 所 在 地 鹿児島県出水市明神町520番地
 TEL 0996-67-1611 FAX 0996-67-1661
 E-mail : mail1@hospital-city.izumi.kagoshima.jp
 ホームページ <https://www.hospital-city.izumi.kagoshima.jp/>

地方公営企業法 適用年月日 昭和43年4月1日（一部適用）
 平成20年4月1日（全部適用）

病 床 数 215床（一般132床、回復期リハビリテーション44床、
 地域包括ケア35床、病棟感染症4床）

診 療 科 目 （※ 院内標榜）

内科、総合内科※、健康管理科※、糖尿病・代謝内科、脳神経内科、血液内科、呼吸器内科、
 消化器内科、循環器内科、動脈硬化外来※、腎臓内科、肝臓内科、小児科、小児外科、放射線科、
 リハビリテーション科、外科、呼吸器外科、乳腺外科※、緩和ケア外来※、整形外科、婦人科、
 皮膚科、脳神経外科、脊椎外来※、眼科、麻酔科、泌尿器科（休診中）

施設基準届出事項

《基本診療施設基準》

- ・急性期一般入院料2（看護配置10対1、看護師比率70%以上）
- ・回復期リハビリテーション病棟入院料3及び休日リハビリテーション提供体制加算
- ・地域包括ケア病棟入院料2（看護職員配置加算）
- ・小児入院医療管理料5
- ・臨床研修病院入院診療加算（協力型）
- ・救急医療管理加算
- ・超急性期脳卒中加算
- ・在宅療養後方支援病院
- ・診療録管理体制加算1
- ・医師事務作業補助体制加算1（15対1）
- ・急性期看護補助体制加算(25対1)
- ・看護職員夜間配置加算口16対1配置加算1
- ・重症者等療養環境特別加算
- ・栄養サポートチーム加算
- ・医療安全対策加算1及び医療安全対策地域連携加算1
- ・患者サポート体制充実加算
- ・感染対策向上加算1及び指導強化加算
- ・後発医薬品使用体制加算1
- ・入退院支援加算1
- ・呼吸ケアチーム加算
- ・病棟薬剤業務実施加算1
- ・データ提出加算2のイ
- ・せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ・療養環境加算

《特掲診療料施設基準》

- ・ 夜間休日救急搬送医学管理料及び救急搬送看護体制加算Ⅰ
 - ・ 外来腫瘍化学療法診療料及び連携充実加算
 - ・ 外来栄養食事指導料の注2に規定する施設基準
 - ・ 心臓ペースメーカー指導管理料遠隔モニタリング加算
 - ・ がん患者指導管理料ハ・ニ
 - ・ 開放型病院共同指導料（Ⅰ）
 - ・ 薬剤管理指導料
 - ・ 在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料遠隔モニタリング加算
 - ・ 造血器腫瘍遺伝子検査
 - ・ 先天性代謝異常症検査
 - ・ 時間内歩行試験
 - ・ CT撮影（Ⅰ6列以上64列未満のマルチスライス型）
 - ・ MRI撮影（Ⅰ.5テスラ以上3テスラ未満）
 - ・ 外来化学療法加算Ⅰ
 - ・ 心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）及び初期加算
 - ・ 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）及び初期加算
 - ・ 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）及び初期加算
 - ・ 呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）及び初期加算
 - ・ 乳がんセンチネルリンパ節加算Ⅰ及びセンチネルリンパ節生検（併用）
 - ・ 乳がんセンチネルリンパ節加算Ⅱ及びセンチネルリンパ節生検（単独）
 - ・ 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
 - ・ 植込型心電図記録計移植術・摘出術
 - ・ 腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）
 - ・ 胃瘻造設術及び胃瘻造設時嚥下機能評価加算
 - ・ 内視鏡的小腸ポリープ切除術
 - ・ 小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
 - ・ 腎（腎盂）腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
 - ・ 膀胱腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
 - ・ 輸血管理料Ⅱ
 - ・ 麻酔管理料（Ⅰ）
 - ・ がん性疼痛緩和指導管理料
 - ・ 院内トリアージ実施料
 - ・ ニコチン依存症管理料
 - ・ 二次性骨折予防継続管理料
 - ・ 糖尿病透析予防指導管理料
 - ・ がん治療連携計画策定料
 - ・ 医療機器安全管理料Ⅰ
 - ・ 検体検査管理加算（Ⅰ）（Ⅱ）
 - ・ B R C A Ⅰ / Ⅱ 遺伝子検査
 - ・ 植込型心電図検査
 - ・ ヘッドアップティルト試験
 - ・ 神経学的検査
 - ・ 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
 - ・ 無菌製剤処理料
 - ・ がん患者リハビリテーション料
 - ・ 人工腎臓
 - ・ 透析液水質確保加算Ⅱ
 - ・ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
 - ・ ペースメーカー移植術・交換術
 - ・ 大動脈バルーンポンピング法
 - ・ 内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術
 - ・ 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
 - ・ 胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
 - ・ 結腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
 - ・ 尿管腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
 - ・ 腔腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
 - ・ 輸血適正使用加算
 - ・ 酸素単価
- 入院時食事療養費
- ・ 入院時食事療養／生活療養（Ⅰ）

□ 学会・施設認定

- ・日本外科学会外科専門医制度修練指定施設
- ・日本消化器外科学会専門医指定修練施設
- ・日本消化管学会胃腸科指導施設
- ・日本脳卒中学会認定制度研修教育病院
- ・協力型臨床研修指定病院
- ・日本脳ドック学会認定施設
- ・日本消化器病学会認定施設
- ・日本消化器内視鏡学会指導施設
- ・日本静脈経腸栄養学会NST（栄養サポートチーム）実地修練認定教育施設
- ・日本静脈経腸栄養学会NST（栄養サポートチーム）稼働認定施設
- ・日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練場所
- ・日本医学放射学会放射線科専門医修練機関
- ・日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ・日本整形外科学会専門医研修施設
- ・日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設
- ・日本乳癌学会関連認定施設
- ・日本腎臓学会研修施設

□ 指 定 等

- ・救急告示病院
- ・災害拠点病院（地域災害医療センター）
- ・第二種感染症指定医療機関
- ・労災保険指定医療機関
- ・鹿児島県災害派遣医療チーム（鹿児島県DMAT）指定病院
- ・日本医療機能評価機構認定病院（一般病院2<3rdG:ver.1.1>）
- ・鹿児島県がん診療指定病院
- ・鹿児島県消化器がん検診精密検査医療機関
- ・地域医療支援病院
- ・障害者自立支援法第59条第1項指定医療機関
（精神通院医療、育成医療・更生医療（腎臓に関する医療、整形外科に関する医療））
- ・地域リハビリテーション広域支援センター
- ・へき地医療拠点病院
- ・エイズ治療拠点病院
- ・協力型臨床研究指定病院
- ・消化器がん検診精密検査実施協力医療機関
- ・鹿児島県がん検診精密検査実施協力医療機関
- ・身障者法第15条第1項指定医
- ・鹿児島県高次脳機能障害者支援協力病院

□ 施 設 面 積

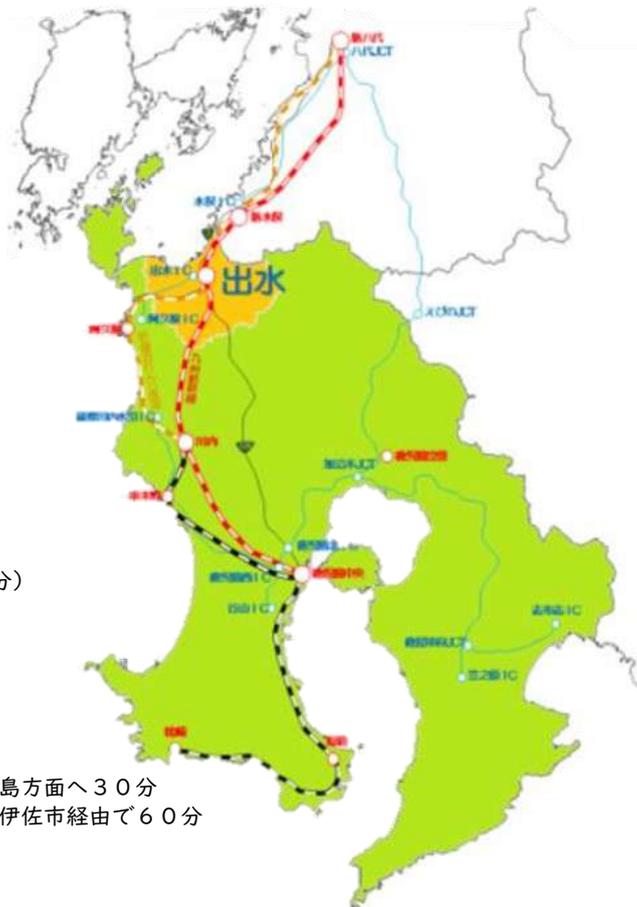
(1) 土 地	30,149.94㎡	
(2) 建 物		
本 館	鉄筋コンクリート造	19,861㎡
職員宿舎	鉄筋ブロック造（3戸）	190㎡
	鉄筋コンクリート造（31戸）	2,111㎡
	木造（2戸）	288㎡

病院施設、交通アクセス

病院施設

南 館		本 館	
	6 階	6病棟(44床) (回復期リハビリテーション病棟)	
	5 階	5病棟(45床) (総合内科・脳神経外科・整形外科)	
心臓リハビリテーション室	4 階	4病棟(45床) (外科・消化器内科)	
2病棟(35床) (地域包括ケア病棟)	3 階	3病棟(42床) (循環器内科・小児科・腎臓内科)	
放射線科外来／麻酔科外来／皮膚科外来／ 化学療法室／医療安全管理センター／ 在宅介護支援センター	2 階	人工透析室／臨床工学科／中央手術室／ 中央材料室／管理棟	
放射線科(透視室、CT室、血管造影室)／ 救急外来／脳卒中センター外来／ 整形外科外来／高気圧酸素治療室	1 階	外来受付／中央待合室／医事課／薬剤科／ 消化器疾患センター／内科外来／小児科外来／ 婦人科外来／眼科外来／臨床検査科／栄養指 導室／地域医療支援センター／売店／公衆電話	
リハビリテーション科／リハビリテーション技 術科／※感染症病床(4床)	地 階	栄養科／MRI室／ガンマカメラ室／カルテ庫／ 第2リハビリ室	

交通アクセス



J Rでの移動

- 福岡から ● 博多駅 = 出水駅 (新幹線 74分)
- 熊本から ● 熊本駅 = 出水駅 (新幹線 34分)
- 鹿児島市から ● 鹿児島中央駅 = 出水駅 (新幹線 25分)

出水駅から約4.3km (車:約8分)
肥薩おれんじ鉄道「米ノ津駅」 (徒歩:15分)

バス・車での移動

- 鹿児島空港から空港バスで約80分
- 南九州西回り自動車道水俣インターから国道3号を鹿児島方面へ30分
- 九州自動車道栗野インターから国道268号、447号伊佐市経由で60分
- 鹿児島市内から国道328号で90分

病院の沿革

大正14年 3月	米ノ津町立米ノ津医院（内科、外科）として設立
大正15年 9月	米ノ津町立米ノ津病院に改称
昭和25年 7月	米ノ津町立米ノ津診療所に改称（医療法改正による）
昭和26年 9月	一般病棟138.6㎡を増築し、米ノ津町立米ノ津病院と改称
昭和29年 4月	市制施行により出水市立病院と改称 外来病棟476.9㎡、一般病棟257.4㎡を増築 病床数50床となる 産婦人科を開設
昭和31年 8月	結核病棟636.9㎡を増築し結核病床50床を増床 病床数100床となる
昭和41年10月	一般病棟改築完成 病床数150床となる
昭和43年 9月	救急告示病院指定
10月	理学・作業療法室を開設 一般病床25床を増築 病床数175床となる
昭和45年 3月	X線テレビを導入
昭和46年 4月	一般病床25床を増床 病床数200床となる
昭和52年 2月	リニアック室を増築
6月	基準看護特二類の承認を受ける
昭和53年 7月	小児科を開設
昭和55年 4月	結核病床50床を一般病床に変更
昭和57年 7月	へき地中核病院の指定を受ける
昭和58年 3月	南館地下1階地上4階建4303.12㎡及び隔離病棟404.52㎡が完成
4月	整形外科を開設
8月	リニアック室の使用を開始
11月	作業療法施設基準の承認を受ける 重症者の看護及び重症者収容の施設基準の承認を受ける
昭和62年 4月	一般病床20床を増床 病床数220床となる
昭和63年 2月	老人作業療法科の加算施設基準の承諾を受ける
12月	隔離病棟に2階を増築（491.00㎡） 連続血管撮影装置を導入
平成 2年 6月	全国自治体病院協議会及び全国自治体病院開設者協議会から優良自治体病院として表彰を受ける

平成 3年 4月	皮膚科を開設
平成 4年 6月	自治大臣から優良自治体病院として表彰を受ける
平成 5年 3月	増改築第1期新館病棟（地下1階、地上7階9,447.65㎡）完成移転
4月	脳神経外科を開設
7月	眼科、耳鼻咽喉科を開設
11月	在宅介護支援センターを開設
平成 6年 4月	麻酔科を開設
平成 6年 6月	増改築第2期外来診療棟・管理棟（地下1階、地上2階5,553.84㎡）完成移転
7月	院外処方を開始
9月	泌尿器科を開設、人工透析装置11基を設置 人間ドック4床を開設
11月	MRI装置（0.5T）を導入
12月	一般病床330床に増床認可、275床で稼働
平成 7年 1月	放射線科外来を開始
2月	総合病院名称使用許可
4月	一般病床330床で稼働、オーダリングシステム導入 臨床工学室設置
平成 8年 3月	新看護等の基準に係る届出（新看護2.5対1A）
11月	新看護等の基準に係る届出（新看護2.5対1A、15対1看補）
平成 9年 3月	災害拠点病院に指定（地域災害医療センター） エイズ治療拠点病院に指定
6月	新看護等の基準に係る届出（新看護2.5対1A、13対1看補）
10月	脳ドックを開始
11月	新看護等の基準に係る届出（新看護2.5対1A、10対1看補）
12月	ヘリカル方式全身用X線CT装置を導入
平成10年 9月	外来診療、8時30分開始
平成11年 3月	高気圧酸素治療装置導入
4月	第2種感染症指定医療機関に指定、4床認可 神経内科、消化器科開設15科となる 一般内科、代謝内分泌科を院内表示
10月	院外処方 全診療科開始
平成12年 4月	呼吸器科開設16科となる 血液内科を院内表示
12月	人工透析室増設（144㎡増築、15床から30床へ）
平成13年 3月	ガンマカメラ更新
平成14年 1月	一般撮影用X線システム更新
3月	在宅介護支援センター・居宅介護支援事業所廃止
4月	職員駐車場用地購入 3,614.96㎡

7月	へき地医療拠点病院指定
10月	高圧蒸気滅菌装置更新 2台
平成15年 3月	連続血管撮影装置更新
4月	地域医療連携室設置
平成16年 3月	病院情報システム更新 (NEC)
	協力型臨床研修病院指定
4月	診療情報管理室開設
平成17年 3月	リニアック更新
11月	病院機能評価Ver.5認定
平成18年 1月	MRI (1.5T) 更新、地下に移転
3月	市町合併に伴い、出水市病院事業設置 出水総合医療センターに改称
4月	ホームページ開設
5月	南館改築 (内視鏡室、外来化学療法室等開設)
7月	DPC準備病院参加
9月	入院施設基準看護配置 (10対1)
平成19年 4月	医療安全管理室設置
平成20年 4月	地方公営企業法全部適用
	DPC対象病院
	リハビリテーション科を開設
6月	回復期リハビリテーション病棟開設 (44床)
9月	入院施設基準看護配置 (7対1)
12月	日本がん治療認定医機構認定研修施設指定
平成21年 3月	鹿児島県がん診療指定病院に指定
12月	64列マルチスライスCT導入
平成22年 4月	循環器内科を開設
平成23年 4月	病院機能評価Ver.6.0認定
	脊椎外来を院内表示
6月	糖尿病・代謝内科を開設
	消化器科から消化器内科に名称変更
	呼吸器科から呼吸器内科に名称変更
	産婦人科から婦人科に名称変更
9月	地域リハビリテーション広域支援センターに指定
平成24年 2月	地域医療支援病院の承認
3月	電子カルテシステム稼働
	デジタルX線TVシステム導入
	内視鏡システム導入
4月	消化器疾患センターの設立
	血液内科、腎臓内科、肝臓内科を開設

平成24年	4月	総合内科を院内表示 タイムレコーダーシステム導入
	8月	乳腺外科を院内表示 連続血管撮影装置更新
	12月	鹿児島県災害派遣医療チーム（鹿児島県DMAT）指定病院に指定
平成25年	4月	健康管理科を院内表示 臨床教育研修センターを設立
	8月	血管内超音波画像診断装置（I）導入
	9月	脳神経外科手術用顕微鏡更新
平成26年	1月	自動精算機2台導入
	3月	一般病床270床に減床認可
	4月	動脈硬化外来を院内表示
	11月	脳卒中センターを新設
平成27年	2月	消化器内科・肝臓内科・外科・内視鏡室・腹部エコー室を消化器疾患センターとして統合
	3月	遠隔画像診断補助システム導入
	4月	消化器疾患センター内に呼吸器外科を開設
	11月	病院機能評価 一般病院2〈3rdG：ver.1.1〉認定
	12月	外科鏡視下手術システム更新
平成28年	1月	内視鏡情報管理システム導入
	3月	生化学自動分析装置システム一式更新
	4月	今村純一病院事業管理者が就任
	5月	熊本地震へ災害派遣医療チーム（DMAT）を派遣
	9月	熊本市市民病院から看護師4名を研修職員として受入
	10月	医用画像管理システム更新
平成29年	3月	自動火災報知及び非常用放送設備更新
平成30年	2月	甲状腺外来を院内表示 災害派遣医療チーム（DMAT）用自動車を新たに配備
	8月	集中改革プランを策定
	10月	一般撮影用フラットパネルシステム導入
	12月	白内障手術装置更新 光干渉断層計導入 経営分析システム導入
平成31年	2月	眼底カメラ画像ファイリングシステム更新
令和 元年	9月	医療情報システム更新
令和 2年	4月	鮫島幸二 病院事業管理者が就任

令和 2年 4月	小児外科を開設
7月	一般病床257床に減床認可
8月	院内W i - F i システム導入
9月	デジタルマンモグラフィシステム更新
11月	電動ベッド更新
	マルチスライスC T装置更増設
12月	外来待合用椅子更新
令和 3年 2月	インターネット環境整備事業無線アクセスポイント導入
	R I モニタリングシステム更新
	全自動PCR検査装置導入
3月	内視鏡ファイリングシステム更新
4月	院内保育所「ひまわり保育園」を開設
6月	低温プラズマ滅菌器更新
9月	内視鏡システム更新
	スパイナルテーブルシステムセット導入
11月	電動ベッド更新
12月	R I 装置更新
	患者向け院内フリーW i - F i 導入
令和 4年 2月	診察時の受付番号での呼び出し開始
3月	M R I 装置更新
	診察案内表示システム導入
9月	CT装置更新
10月	医用画像管理システム更新
11月	自動採血管準備装置導入
令和 5年 3月	骨密度測定装置更新
	第2リハビリ室開設

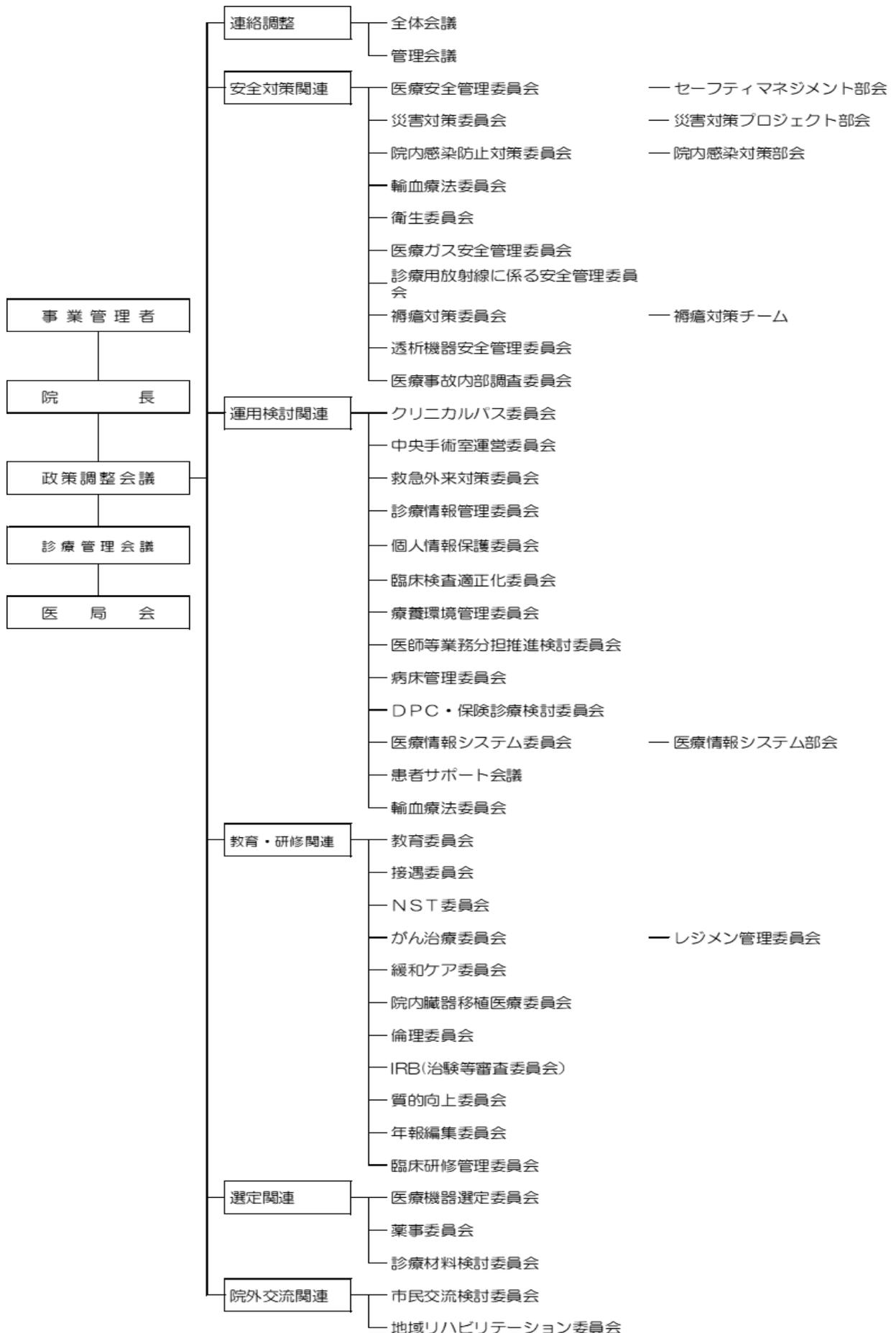
職員数

(令和4年4月1日現在)

区分	職種	科別	内 訳 (人)					合計	
			正規職員		会計年度任用職員等				
			常勤	小計	常勤	非常勤	小計		
	病院事業管理者		1	1				1	
事務部	事務職員等	事務部	1	25			36	61	
		総務課	2		1				
		総務企画係	4		3	2			
		財政係	3		1				
		管財係	3		7				
		医事課	1						
		入院医事係	4		2				
		外来医事係	3		13	3			
	情報管理係	4	2	2					
内科系診療部	医師	総合内科 (院内標榜)	1	14			19	33	
		健康管理科 (院内標榜)							
		循環器内科	3			3			
		消化器内科	4			2			
		腎臓内科	2			1			
		小児科	2			2			
		小児外科				1			
		脳神経内科				2			
		血液内科				1			
		肝臓内科				1			
		呼吸器内科				1			
		糖尿病・代謝内科				2			
		動脈硬化外来 (院内標榜)				1			
		放射線科	1			2			
リハビリテーション科	1								
外科系診療部	医師	外科	4	12			15	27	
		消化器外科	1						
		呼吸器外科				1			
		乳腺外科 (院内標榜)				1			
		整形外科	3						
		脳神経外科	1			2			
		脊椎外来 (院内標榜)							
		眼科	1			2			
		麻酔科	2			1			1
		婦人科							4
		皮膚科							1
		泌尿器科							2
		中央手術室							
		診療部	事務職員等		メディカルクラーク室				0
診療支援部	事務職員等	地域医療支援センター	8	8	5		5	13	
薬剤部	医療技術員等	薬剤科	10	10	3		3	13	
診療技術部	医療技術員等	診療技術部	1	68			17	85	
		放射線技術科	9		1				
		臨床検査科	13			1			
		臨床工学科	6						
		リハビリテーション技術科	33		2				
		栄養科	6		6	7			
看護部	看護職員等	看護部	3	156			72	228	
		看護科							
		2 病棟	15		2	3			
		3 病棟	23		6	3			
		4 病棟	26		5	2			
		5 病棟	25		4	5			
		6 病棟	19		6	1			
		内科系外来	13		7	10			
		外科系外来	2		2	3			
		消化器疾患センター	9		2	2			
		救急外来	7			3			
		人工透析室	5		1	2			
		中央手術室	9		3				
中央材料室									
患者安全管理センター	看護職員等		2	2		0	2		
その他	うち産休・育休・病休	(9)	(9)	(1)		(1)	(7)		
合計			296	296	103	82	185	481	

院内会議組織図

(令和4年4月1日現在)



会議・委員会

1 会議

会議名	目的	構成 員数	開催月等
政策調整会議	病院の運営・方針に関することを決議する。	10	毎月 第1火曜日
管理会議	病院の運営方針に関する連絡調整を図る。	5	毎週 月曜日
診療管理会議	病院の診療に関することを協議する。	15	随時 医局会後
院内全体会議	院内における各部署との連絡・調整を図る。	48	毎月 第1金曜日

2 委員会

(1) 安全対策関連委員会

委員会名	目的	構成 員数	開催月等
医療安全管理委員会	医療事故を防止し、安全かつ適切な医療提供体制を確立する。	9	毎月 第1金曜日
セーフティマネジメント部会	医療事故の原因の分析並びに再発防止策の検討。	21	毎月 第3木曜日
災害対策委員会	消防法の遵守とともに、市内外での事故や災害発生時に災害拠点病院として機能する。	10	随時
災害対策プロジェクト部会	消防法に基づく訓練や市内外での事故・災害を想定した訓練の実施案を作成する。	8	随時
感染防止対策委員会	病院内における病原体の感染を積極的に防止し、患者の安全と職員の健康を守るため、院内感染予防に関して必要な対策等について審議する。	12	毎月 第1金曜日
感染対策部会	院内感染対策を行い、院内における院内感染予防に関して必要な対策等について協議する。	15	奇数月 第4月曜日
輸血療法委員会	安全で適正な輸血療法を推進する。	9	毎月 第2月曜日
衛生委員会	職員の業務上の災害防止及び健康推進を図る。	11	毎月 第3火曜日
医療ガス安全管理委員会	医療ガス設備の安全を図り、患者の安全を確保する。	6	年1回 3月
放射線安全委員会	放射線障害の発生を防止し、併せて公共の安全を確保する。	5	年1回
褥瘡対策委員会	褥瘡発生の予防及び褥瘡ケアの徹底を図る。	11	毎月 第2月曜日
透析機器安全管理委員会	使用する透析液の水質を関連学会が定める基準に保つ。	5	年3回
医療事故内部調査委員会	医療事故の原因究明について調査を行う。	12	随時

(2) 運用検討関連委員会

委員会名	目的	構成員数	開催月等
クリニカルパス委員会	クリニカルパスの作成・内容の検討・実施・評価を円滑、正確に行う。	13	隔月 第1月曜日
中央手術室運営委員会	手術室の円滑な運営を図る。	16	偶数月 第3火曜日
救急外来対策委員会	救急外来の運営が円滑に行われるよう協議する。	11	偶数月 第4火曜日
診療情報管理委員会	診療記録等の適正な記録、保管を行う。	36	毎月 第1金曜日
個人情報保護委員会	診療情報の提供を適切に行う。	7	随時
個人情報保護監査委員会	個人情報の保護状況を指導・監視する。	6	随時
臨床検査適正化委員会	臨床検査について効率的かつ円滑な運営を図り、あわせて診療の向上に寄与する。	6	随時
療養環境管理委員会	院内の療養環境を整える。	11	偶数月 第2月曜日
医師等業務分担推進検討委員会	職員間の業務・役割分担を推進し、医師、看護師の負担軽減、処遇の改善を図る。	6	随時
病床管理委員会	病床の適切な管理及び効率的な利用を図る。	13	随時
DPC・保険診療検討委員会	適切な診療報酬の確保を図る。	12	年4回 第4火曜日
医療情報システム委員会	医療情報システムの適正かつ効率的な管理運営を図る。	7	随時
医療情報システム部会	部門間におけるシステムの管理運営をする。	10	随時

(3) 教育・研修関連委員会

委員会名	目的	構成員数	開催月等
教育委員会	職員教育を計画実施する。	8	隔月
接遇委員会	職員の接遇向上を図る。	8	毎月
NST委員会	NSTを円滑に運営する。	13	奇数月
がん治療委員会	がん患者個人ごとに適切な治療方針を協議する。	9	随時
レジメン管理委員会	がんの薬物療法に関する治療計画（レジメン）について、科学的な根拠から審査・管理し、医療安全を確保する。	9	隔月
緩和ケア委員会	診療科・職種を横断的に活動し、病院連携、在宅ケアの積極的支援を含めて、全人的な医療・ケアの実践を目指す。	12	毎月 第4水曜日
院内臓器移植医療委員会	当院を受診する患者で、臓器の提供を希望する方の臓器移植に係る事案を検討する。	6	随時
倫理委員会	院内で行われる人を対象とする医療行為、臨床研究が倫理的配慮のもとに行われるよう審議する。	11	随時
治験等審査委員会	院内外で行われる人を対象とする治験が倫理性、科学性、信頼性に十分配慮されているか審議し、採決の結果を病院長等に報告する。	12	随時
質的向上委員会	TQMサークルの活動、運営及び管理に関することを協議し推進する。	7	随時
年報編集委員会	病院の活動状況を職員・患者及び医療機関等に広報する。	14	随時
臨床研修管理委員会	医師臨床研修及び医学生実習を適正かつ円滑に実施する。	12	随時

(4) 選定関連委員会

委員会名	目的	構成	開催月等
医療機器選定委員会	医療機器購入に当たり、その適正な機種を選定を行う。	10	随時
薬事委員会	新規採用医薬品の選定、医薬品の管理及びその他薬事に関する事項を審議する。	8	年4回
診療材料検討委員会	診療材料等の適切な購入を図り、デッドストックの解消を図る。	10	随時

(5) 院外交流関連委員会

委員会名	目的	構成員数	開催月等
市民交流検討委員会	市民交流事業を通じて、市民に医療や予防など医療センターの理解を深めていただく。	7	随時
地域リハビリテーション委員会	出水圏域（阿久根市、出水市、長島町）の地域リハビリテーション広域支援センターの円滑な運営管理をする。	10	随時

主な医療機器

令和5年3月31日現在

機器名称	数量	機器名称	数量
MRI装置 (1.5T)	1台	全自動血液凝固測定装置	1台
ガンマカメラ装置	1台	全自動血液ガス分析装置	1台
血管造影装置	1台	全自動グリコヘモグロビン測定分析装置	2台
放射線治療装置 (6MV)	1台	全自動輸血検査装置	1台
放射線治療用シミュレータ装置	1台	全自動最高級写真顕微鏡	1台
ポータブルX線装置	2台	全自動密閉式包埋装置	1台
手術用透視装置	1台	全自動染色装置	2台
FPDシステム	1式	パラフィン包埋ブロック作成装置	1台
画像管理システム (PACS)	1式	細菌同定・薬剤感受性自動測定装置	1台
遠隔画像診断システム (シナプスゼロ)	1式	全自動血液培養装置	1台
◆中央材料室		結核菌群検出用測定装置	1台
高圧蒸気滅菌装置 (オートクレープ)	2台	脳波計 (ポータブル)	1台
EOG滅菌装置	1台	誘発電位・筋電図検査装置	1台
ウォッシャーディスインフェクター	2台	電子スピロメータ (肺機能)	2台
低温プラズマ滅菌器	1台	解析付心電計	2台
◆中央手術室		睡眠評価装置	1台
麻酔器	5台	デジタルホルタ記録器	3台
生体監視モニタ	6台	24時間心電血圧記録器	1台
内視鏡システム	4台	トレッドミル装置	1台
外科用X線イメージ	1台	血圧脈波検査装置	1台
手術用顕微鏡	3台	血管内皮機能検査 (Endo-PAT検査)	1台
手術台・无影灯	5台	◆人工透析室	
超音波凝固切開装置	1台	個人用透析装置	2台
超音波白内障硝子体手術装置	1台	多人数用透析装置	15台
脳外科ヘッドライトシステム	1台	多人数用透析濾過装置	8台
◆薬剤科		逆浸透精製水装置 (多人数用)	1台
全自動錠剤分包機	1台	A粉末自動溶解装置	1台
全自動散薬分包機	1台	B粉末自動溶解装置	1台
全自動薬袋プリンタ	2台	多人数用透析液供給装置	1台
クリーンルーム	1式		
バイオハザードキャビネット	1台		
クリーンベンチ	2台		

機器名称	数量	機器名称	数量
◆内視鏡室（消化器疾患センター）		◆リハビリテーション技術科	
内視鏡システム	4台	加湿器	1台
内視鏡用超音波漢族装置	1台	除細動器	1台
大腸ビデオスコープ	4本	心電図モニタ	1台
上部消化管ビデオスコープ	7本	チルトケーブル	1台
上部消化管用経鼻スコープ	2本	頸・腰椎牽引器	2台
十二指腸ビデオスコープ	2本	骨癒合促進用超音波装置	1台
小腸用内視鏡 下部消化管・十二指腸スコープ	1台	台所昇降装置	1台
ラジオ波手術装置	1台	マルチスタンド	1台
高周波手術装置	2台	オーバーヘッドフレーム	1台
洗浄器	2台	低周波治療器	3台
生体情報モニタ	5台	スパイロメーター	1台
超音波ガストロビデオスコープ	1本	オムニローダー	1台
◆臨床工学科		ロムーバー	1台
輸液ポンプ	50台	エアロバイク	6台
シリンジポンプ	34台	サンディングボードセット	1台
経腸栄養ポンプ	10台	ポータブルスプリングバランサー	2台
PCAポンプ	2台	各種高次脳機能検査セット	1式
低圧持続吸引器	5台	温浴療法用装置（下肢・上肢用）	1台
人工呼吸肺	6台	各種小児発達訓練用具	1式
腹水濾過濃縮用装置	1台	・日本版ミラー発達スクリーニング検査	
持続緩除式血液濾過装置	3台	・フロスティック視知覚発達装置	
高気圧酸素治療装置	1台	・津守式乳幼児発達検査	
高低体温維持装置	1台	・遠城寺子規乳幼児分析発達検査	
フットポンプ	7台	・KDIS乳幼児発達スケール	
非観血的血圧装置	6台	・新版K式発達検査	
生体監視モニタ	1台	・WISC-VI知能検査	
レーザ血流計	1台	・田中ビネー知能検査V	
BiPAP	2台	・WPSSI知能診断検査	
Etco2	1台	・PEP-3自閉症・発達障害 児教育 相談審査	
◆眼科		・K-ABC審理・教育アセスメント バッテリー	
眼底カメラ	1台	・構音検査（小児用）	
眼圧測定器	1台	・絵画語彙発達検査	
オートケラトレフラクメーター	1台	・SS法	
角膜内皮測定器	1台	トーキングエイド	1台
マルチカラーレーザー光凝固装置	1台	平行棒	3台

機器名称	数量	機器名称	数量
◆各科・各病棟			
超音波診断装置（エコー）	9台		
・救急外来	1台		
・外科	1台		
・消化器疾患センター	1台		
・婦名科	1台		
・泌尿器科	1台		
・中央手術室	1台		
・小児科	1台		
・検査科	2台		
セントラルモニタリングシステム	7式		
AED	8台		